

# 子どもたちも大喜び！教育実習生と職場体験学習の中学生が本園に！

## 1 教育実習生から



11月12日(月)～16日(金)までの1週間、足利短期大学1年生の中山桃花さんが教育実習に来ています。

大学卒業後は幼稚園教諭になりたいということで、1年生から実習に励んでいるのです。目的は、「子どもと触れ合う」「幼稚園を知る」「保育者と子どもの関わりを知る」ことです。

中山さんは、中学校時代の「マイチャレンジ(職場体験学習)」で幼稚園に行き、「やりがいのある仕事」だと感じ、将来の目標になったそうです。

実際に実習で子どもたちと触れ合い、「子どもと鬼ごっこをするなど、体力的にもきつく大変だけど毎日が充実している。ちょっとしたことで子どもたちの成長が感じられる、喜びが共有できるやりがいのある仕事だと感じた。まだ、ピアノがうまくできないので練習して夢を叶えたい。」という感想をもったということです。

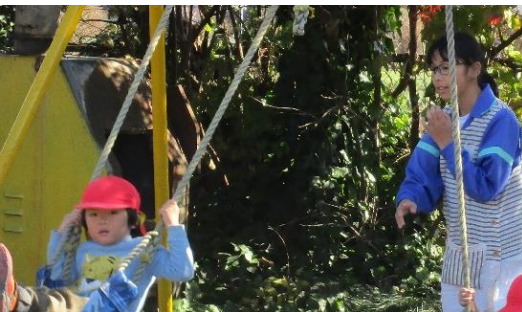


## 2 マイチャレンジで頑張っている中学生から



11月13日(火)～15日(木)までの3日間、真岡中学校2年生3名が職場体験学習(マイチャレンジ)で本園に来ています。以下、インタビューした内容です。(1人は体調不良で欠席でした。)

2人とも将来は小さい子供と関わる職業(幼稚園教諭)になりたいと思い、マイチャレンジでは本園を選んだそうです。



実際に体験して、上野さんからは、「みんなで仲良く過ごしていると思っていたが、小さい子同士でもいろいろなトラブルがあって大変だということが分かった。でも、いろいろな子が楽しそうにいろいろなことを話してくれるので楽しい。やりがいを感じたので、幼稚園教諭になりたいという思いがさらに強くなった。」という、入江さんからは、「子どもが好きなので本当に毎日が楽しい。子どもたちの相手をするのがこんなに体力がいるのかと思った。また、先生は本当に忙しいということも知った。でも、やりがいのある仕事なので、絶対になりたいと感じた。」という感想をいただきました。

実習生も中学生も、夢に向かってしっかりと生活を送ってほしいと感じました。

**【写真】若い実習生や中学生のお姉さんと遊んでもらい、大喜びの子どもたち。毎日の遊びの中で、いろいろなことを学び成長しています。**

